

○ 地道な個別訪問で営農意向調査の聞き取りを実施(沖縄県南城市農業委員会 富名腰 須賀江委員)

1. 農業委員会の概要

- 農業委員:11名(うち女性4名)
- 農地利用最適化推進委員:13名(うち女性0名)

2. 取り組みのきっかけ

- 遊休農地解消に繋がりたいとの思いで、耕作者の高齢化等で営農意向調査のアンケートの回答がなかった所有者について、直接話しを伺い、農地の状況把握に努めている。

3. 具体的な取り組みの内容

- 現在7期目で、職務代理を務める富名腰委員は、地域の人とのコミュニケーションを大切にすることをモットーに、毎朝、自分の圃場に行くまでの間、畑を見回り、積極的に声かけや情報収集を行っている。
- コロナ禍での自宅訪問が難しいため、公民館協力の下、区費徴収時にアンケート回収窓口で対応したり、直接圃場に会いに行き話を聞いたりして、耕作者との信頼関係を築いている。
- 何度も足を運び、話しを聞くことで、高齢農家からの信頼も厚く、相談事にもものっている。

